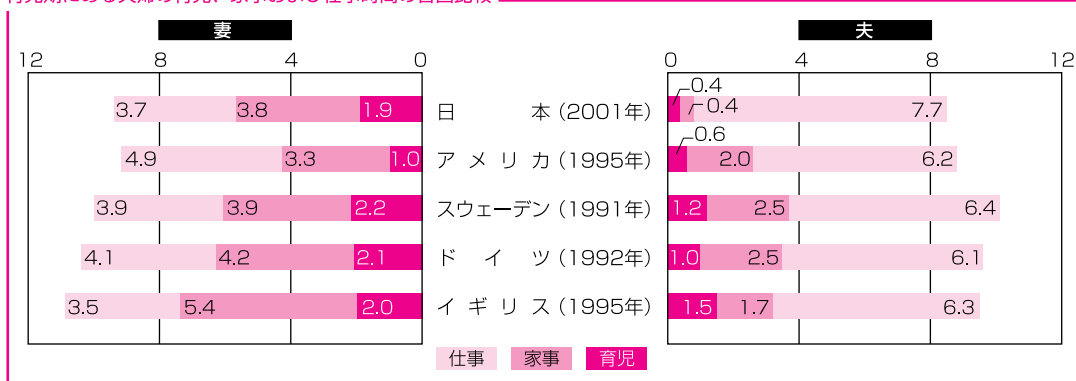


育児期にある夫婦の育児・家事時間を欧米諸国と比較すると、日本の夫の育児・家事時間の短さは顕著です。

育児時間をみると、最も長いイギリスの一・五時間に対して、日本では〇・四時間と短く、諸外国ではおおむね二時間前後である家事時間も〇・四時間と極めて短くなっています。反面、仕事時間は、諸外国ではおおむね六時間前半であるのに対し、七・七時間と一時間以上も長くなっています。

一方、妻の育児時間や家事時間をみると、諸外国に比べて特に長いとはいえず、日本の夫の育児・家事参加の低さが際立っています。

育児期にある夫婦の育児、家事および仕事時間の各国比較



教育夢発信

下石小学校

「下石っ子陶芸展」



陶磁器産業が盛んな土岐市ですが、下石町は陶芸家の方が多い所です。伝統ある産業、それに携わる方々の教育力を学校教育でも積極的に活用し、豊かな心を育てるとともに、子どもたちの地域に対する愛情を深めたいと考えました。

全校で行う下石っ子陶芸展。各学年に地域の陶芸家の方を講師として招き、作陶を行いました。子どもたちはプロの技に驚き、あこがれと願いを持って自分の作品作りに取り組みました。子どもたちの中には「ぼくも大きくなったら、こういう仕事をしたいな」と語った子どももいました。乾燥させた全校児童の作品を、まず自校の窯で素焼きにしました。この時にも、大きな作品を工場の窯で焼いていただくなど、陶芸家の皆さま



んには大変お世話になりました。素焼きの次は施釉(せゆう)です。作品に釉薬を塗るのですが、この時にはPTAの役員の皆さんに大変お世話になりました。子どもたちは自分の作品に合った釉薬を選び、筆で描いたり、吹き付けをしていただいたりしました。

最後は本焼きです。PTAの方にセラテックノ土岐まで運んでいただき、職員の方と窯(かま)づめを行いました。この時もプロの技に感心しました。このように、多くの方の力をお借りしながら、全校児童のすばらしい作品が完成しました。秋の運動会の際には、体育館に全校児童の作品を展示し、地域の皆さんに見ていただきました。